

# 八雲発「道産サーモン」に挑戦



写真はイメージです



## 北海道八雲町 企業版ふるさと納税

# サーモン試験養殖事業にご支援をお願いいたします。

～ 産業を活性化し、働く人をつくる ～

八雲町は日本で唯一、太平洋と日本海の二つの海を持つまちです。近年、太平洋側の八雲地域では、養殖ホタテが原因不明の大量死に直面しており、日本海側の熊石地域では、主力魚種であるイカやスケトウダラ、秋サケの不振が続き、漁獲量が大幅に減少しており、漁業を取り巻く環境は厳しさを増しております。

漁業経営の安定並びに地域の活性化を図ることを目的に、漁協と連携した新たな取り組みとして、輸入が大半を占める、回転すしなどのネタとして人気のトラウトサーモンを養殖し、北海道初となる「道産サーモン」の事業化を目指します。

漁業経営  
の安定



漁業振興  
地域の活性化

## 北海道ブランドの確立を目指します!



八雲町長  
岩村 克詔

お問い合わせ・寄附のお申し込みは

### 八雲町 政策推進課

〒049-3192 北海道二海郡八雲町住初町138番地  
TEL: 0137-62-2300  
E-mail: seisaku@town.yakumo.lg.jp  
ホームページ <https://www.town.yakumo.lg.jp>

日本で唯一二つの海を持つ町

八雲町

八雲町は東を太平洋、西を日本海に挟まれ農業・漁業ともに恵まれた立地です。



# 北海道<sup>ふたみ</sup>二海サーモン試験養殖

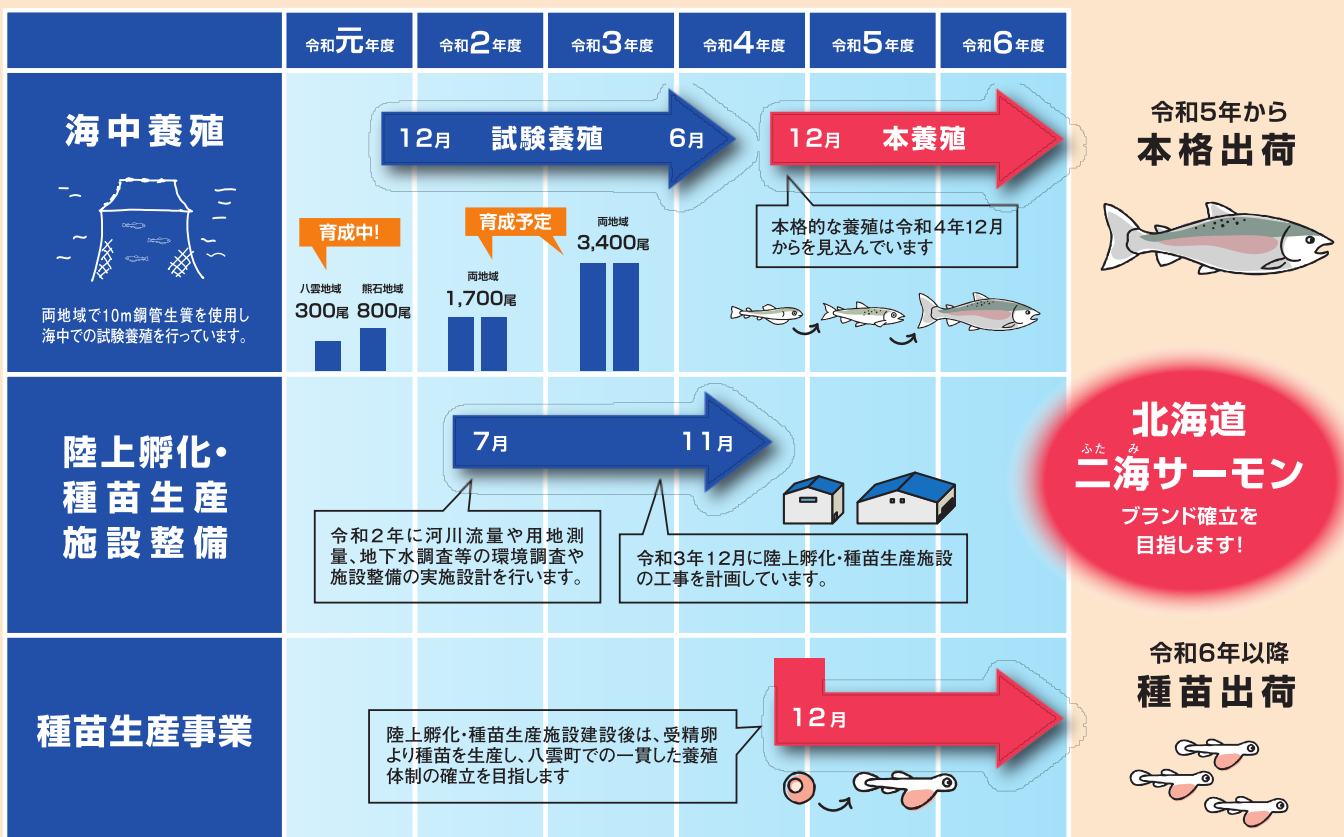
現在、八雲町では、トラウトサーモンの本格的な養殖に向けた試験を行っており、令和元年12月に800g程度のサーモン種苗を海中に設置した生簀に入れ、約7か月間飼育し3.0kg以上にまで成長した成魚の生産を目指しています。

令和2年度は、サーモン種苗を生産するため、淡水での孵化・種苗生産施設の整備に向け、河川環境調査及び施設の実施設設計等を行う予定です。

令和3年度には、孵化・種苗生産施設整備工事に着手し、令和6年11月にはサーモン種苗の出荷が可能となるよう事業を推進します。

将来的には、熊石地域において受精卵孵化から種苗生産を行い、日本海と太平洋の二つの海で育てたサーモンを「北海道<sup>ふたみ</sup>二海サーモン」の名称でブランドの確立を目指します。

## 八雲町サーモン養殖事業計画スケジュール(予定)



## 令和元年度 試験養殖状況 (令和元年12月 海中養殖開始)

- ▶ 施設規模  
生簀1基  
(10m鋼管枠、深さ3m)
- ▶ 魚種及び数量  
トラウトサーモン 800尾



- ▶ 施設規模  
生簀1基  
(10m鋼管枠、深さ3m)
- ▶ 魚種及び数量  
トラウトサーモン 300尾